

徳山大学広報

学園台の風

第51号

平成20年11月15日 発行

学生生活のいま

徳山大学福祉情報学部福祉情報学科1年

秋元 梨江 さん

(西日本短期大学附属高等学校出身)

中国学生バスケットボール大会で優勝しました。嬉しかったです。しかも得点の要となる3ポイント王になることができました。全国大会でも、ここぞという時に、決められるように練習をしっかりと積んでいきたいと思います。



発行 徳山大学
撮影・編集 中村道陽
山口県周南市学園台
TEL 0834-28-0411 (代)



- 優秀作品賞 永島優 (岩手県立盛岡第二高等学校2年)
 弘兼憲史特別賞 保田琳 (岡山県立総社南高等学校3年)
 YAB 特別奨励賞 田辺恵美子 (山口県立田部高等学校3年)
 入選 筒井梨加 (佐賀県立有田工業高等学校3年)
 中川美桜 (山口県立下関中等教育学校2年)
 吉田汐里 (山口県立下関南高等学校2年)

今年で5回目となる弘兼憲史・徳山大学マンガコンテストの授賞式が11月2日徳山大学本館にて行われました。今回のテーマは「奇跡」応募のあったマンガ・イラスト29作品の中から厳正な審査の結果、6作品が入賞しました。優秀作品賞を入賞した永島優さんの作品(マンガ)は、クラスのまとめ役の主人公の女子学生が交通事故に遭うことを契機に、ばらばらだったクラスがまとまり、女子学生も無事に退院し、クラスがまとっていく様を「奇跡」として描き、作画・ストーリーとも高い評価を得ました。入賞作品および講評は、近日中に徳山大学ホームページにアップします。

徳山大学マンガコンテスト授賞式開催 優秀作品賞に永島優さん



学生に助言される弘兼先生



午後からは、知財開発コースの学生の作品について、講評指導がありました。1ページに30時間かけるつもりで丁寧に描くこと、色を使いすぎないこと、また、好き嫌いに関わらず、多くの絵・マンガ・小説・映画など見るのが大切であり、その積み重ねが自分のオリジナルを作る力になると話されました。学生作品の良いところを評してアドバイスをいただき、学生も熱心に聞き入っていました。



漫画家で本学客員教授、弘兼憲史先生の特別講義が10月10日行われました。今回は「実践 魅力あるキャラクターはこう作る!」と題して2時間にわたりマンガキャラクターの創作についての講義が行われ、個性的な主人公や配役作りについての大切さについて話されました。

弘兼憲史客員教授 特別講義



映画監督で本学客員教授の菅原浩志先生が交流のある柳井市立柳井小学校で映画製作の授業を行いました。これは柳井小6年生が5グループに分かれて短編映画を作るという内容で、学生たちは撮影のアドバイスと、菅原先生の指導を受けながら、小学生の撮った映像を編集しました。完成作品は体育館で教職員・保護者の皆さんとともに披露され、子供たちからは、歓声が上がっていました。

菅原浩志客員教授 柳井小学校で特別授業



—市民の方によるフリーマーケット—
今年も多くの市民の方にご参加いただきました。



—オープニングの和太鼓演奏—
男子学生寮至誠寮では、大学祭に向けて毎週練習を重ねてきました。4年生から1年生までの17名の演奏は、勇壮かつ重厚で、開会にふさわしいものとなりました。

第38回ポプラ祭が11月1日2日開催されました。今年はいずれまでのメイン会場をグラウンドから体育館に移して、テーマも「新生」ということで、実行委員会の学生も心機一転で行われました。幸い天候にも恵まれ、提携校の徳山工業高等学校の「高専祭」も本学大学祭と同日開催という形となり多くの来学者で賑わいました。今年のスナップから大学祭の様子をご紹介します。

フォトアルバムポプラ祭



—模擬店—
大学祭と言えば模擬店。小林ゼミでは全員で協力して、楽しそうに販売していました。



—外国人による日本語弁論大会—
第10回目となった日本語弁論大会。周南地区在住の外国人10名の方がエントリーしました。どの弁論も、内容の濃いものでした。なお、特別賞の周南市長賞には本学経済学部1年チンエイカさんが選ばれました。



—マンテンマウスライブ—
周防大島の兄妹デュオのふたり。今年も盛り上げてくれました。

萩往還を行く

今年で30回目を迎えた、萩往還強歩大会は10月29日教職員学生80名の参加者で行われました。萩往還は江戸時代毛利氏が萩築城に伴い、参勤交代のため整備した萩から三田尻(防府)までの約55キロの道です。この道の山口から萩までの約30キロを1日かけて歩くのがこの強歩大会です。最初に行われた30年前には、萩往還の存在自体を知る人も少なく、道も藪に覆われて、埋もれた状態でした。その後、平成元年国の史跡に認定、平成7年には歴史の道百選にも選ばれ、現在では誰でも散策できる道へと整備されています。しかしながら、道のりは険しく急峻な坂が続く、往時の旅の厳しさを実感させられます。若い学生に混ざり今年シニア学生として入学された石岡さん(写真下)も学生と一緒に全行程を踏破しました。「まだまだこのくらいは行けます」と笑顔でのゴールでした。





すこわざスタジアムに出展

デザインプラザ防府じばさんフェア 08

11月9日防府市のデザインプラザ防府で行われた「すこわざスタジアム08」に徳山大学として出展しました。この事業は、地域資源を活用した新商品サービス販路の開拓支援」を推進する一環として実施されました。



学校見学へようこそ

山口県鴻城高等学校 P T A

10月22日山口県鴻城高等学校PTA教職員の皆様23名が、本学に来訪されました。白井特任教授の模擬講義のあと、図書館・人工芝グラウンドなどを見学されました。本学では各団体様からの見学を歓迎いたします。お気軽にお問い合わせ下さい。

講演会のご案内

徳山大学福祉情報学会 健康福祉後援会

「人生 80 年を楽しく暮らしましょう。」

元気に暮らすための運動のススメ

講師 植木章三先生 (東北学園大学大学院教授、医学博士)

◆日時 2008年11月30日(日)

午前10時~12時

◆会場 徳山大学3号館 301教室

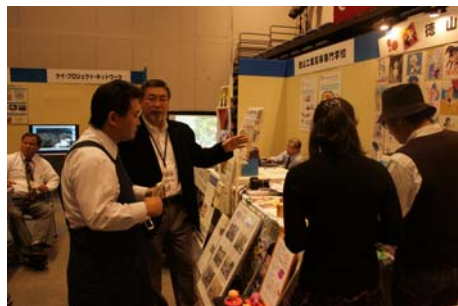
◆参加費 無料

一高齢者の健康・福祉支援に 必要な運動

プログラムを考えるー

お問合せ先：徳山大学福祉情報学会事務局

0834-28-0415 (内戦214・512)



今回防府市の依頼を受け、出展者への助言者として白井特任教授、徳山大学の出展に關して和田崇講師が参加されました。本学では「知財関係」の学生のデザインした作品などを展示し、ブースには大学の新しい取り組みに關心を持った方が来訪されました。

冬のミニオーフンキャンパス 2008年12月13日(土) 11:00~



あなたも冬の1日
楽しい時間を徳山大学
で過ごしませんか？



- I. 今日はとことんマンガ・アニメにひたろう！
漫画家・特任教授のなかはらかぜ先生とマンガとアニメについて、楽しみながら学んでみませんか？
- II. 今日はとことん福祉について考えてみよう！
福祉情報学部的小林先生と学生の皆さんが、福祉についての体験メニューを用意して、皆さんをお待ちしています。
- このほか、徳山大学すべての学科についてご紹介します。
- 保護者の方もどうぞ一緒にお越しください。

◎ 無料昼食・ケーキもご用意しています。

お問合せ先 徳山大学入試室 0834-28-5302